

研究室名	<b>植物生理学研究室 学会発表</b>
------	----------------------

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第56回植物化学調節学会（オンライン開催）
演題名	麻酔処理による傷害応答遺伝子、植物ホルモン及び接ぎ木接着に対する影響
発表者	○ <u>平山 朔也</u> <sup>1*</sup> 、 <u>佐藤 良介</u> <sup>2</sup> 、 <u>柴田 恭美</u> <sup>2</sup> 、 <u>湯本 絵美</u> <sup>3</sup> 、 <u>宮本 皓司</u> <sup>2</sup> 、 <u>陽川 憲</u> <sup>4</sup> 、 <u>佐藤 忍</u> <sup>5</sup> 、 <u>朝比奈 雅志</u> <sup>1,2,3</sup> (1帝京大・院・総合理工, 2帝京大・理工・バイオ, 3帝京大・先端機器分析セ, 4北見工業大・工, 5筑波大・生命環境)
内容	本研究では、植物に対する麻酔処理が、植物ホルモンや接ぎ木接着にどのような影響を与えるかを解析したものであり、植物であるシロイヌナズナやトマトに動物に対して麻酔効果がある物質を投与すると、傷害に応じて発生する植物ホルモンが抑えられることなどを報告した。この研究は本学先端機器分析センター、筑波大学、北見工業大学との共同研究であり、麻酔の作用機序の解明や新しい農園芸技術への応用が期待される。また本発表は、学生・博士研究員を対象とした優秀発表賞に選出された。なお、本研究の一部は、科学研究費補助金、私学事業団特別補助（大学間連携等による共同研究）、先端総研チーム研究助成金による支援を受けて行ったものである。
関連画像	